

# ♡まんまるはーと♡

第7号

認定こども園和光幼稚園

平成28年9月1日

主幹 宮園 貴子



## 【 幼児期は 持って生まれた感性を 大切に育てていく時期である 】

子どもたちと会話をしていくなかで、可愛い表現に出会うことがあります。

虫が保育室に入ってきたときに『虫が、〇〇組に遊びに来たね』や、朝のお参りで仏さまに合掌しているときに『ののさま、みんなを見て優しいお顔で笑っているね』など、大人では言わないような発言をします。

私たちは【まことの保育】に取り組んでいます。今夏の研修でも、子どもとの生活をとおして子どもと共に喜び合う保育の大切さについて学びを深めました。

子どもは、動物・植物・昆虫など全ての『いのち』は、同じと感じています。そのところに、私たち大人が、どのようにかわり、会話をしていくかが大切です。その



### ☆教育実習☆

9月5日(月)～16日(金)まで、鹿児島国際大学から3名、中村学園大学から1名の学生が和光幼稚園で教育実習を行います。幼稚園について、保育者の仕事について多くの学びをしてほしいものです。

### ☆幼稚園・認定こども園フェスタ☆

9月10日(土)に、山形屋でイベントを行います。市内の幼稚園の先生方が歌や遊戯をし、幼稚園の紹介をします。ご近所に未就児さんがいましたら、お誘い合わせのうえ、是非遊びにいらしてください。



### ☆着替え・水筒持参にいて☆

これから運動会の練習も始まり、まだまだ汗をたくさんかきやすい時期です。肌着・Tシャツ等の着替えを記名の確認を必ずして持たせてください。

また、水筒は首にかけられるひも付きのものを持たせてください。お子様の様子に合わせて大きめのものや、2個持たせていただいても構いません。



ためには、私たち保育者の感性も育て広げていかなければと感じています。

幼児期は、様々なことを体験することで感情が芽生え、知識を増やし心と身体が大きく成長していきます。

その姿に寄り添う保育者で有り続けたいと思います。

### 【和顔愛語(わげんあいご)】



『和顔』はやわらかな笑顔、『愛語』とはやさしい言葉。

つまり、笑顔で愛情のこもった言葉を話すことです。こうすることで自分も相手も幸せにすることができるということを意味します。

「言葉」は、人と人をつなぎ、人が人として生きてゆく大切な手立てです。

今日から2学期が始まります。子どもたちと接する時、会話する時を大切な時間に今後していきたいと思います。